

# くずまき 議会だより



**3** 回目のワクチン接種費用を予算化 2p

学校運営協議会設置の意義は ~4議員が一般質問~ 6p

大型事業等の進捗状況を調査 ~概ね順調に推移~ 10p

笑顔のつどい 45



# 3回目のワクチン接種 費用を予算化

12月定例会議は、12月3日から10日までの8日間の日程で行われました。町長から提出された議案は3年度補正予算など11議案で、全議員の賛成で原案どおり『決定』しました。

一般質問では4人の議員が登壇し、町の対応や考えをいただきました。

**新** 型コロナウイルス感染症予防対策として、3回目のワクチン接種費用を3620万円計上しました。

ワクチン接種は、1月中旬以降、医療従事者等から順次実施される予定です。



1回目のワクチン接種の様子（葛巻小体育館会場）

**配食サービス好評**  
予算を増額

高齢者への配食サービスが好評により、当初の想定から希望者が大幅に増え、255万円増額し

**基幹産業の人材**  
安定的に確保へ

●新たに森林雇用促進住宅条例を制定

基幹産業の林業を支える人材を安定的に確保するため、専用の住宅を整備します。

その施設管理や利用要件などを新たに条例で定め、令和4年4月1日から適用します。

【施設の概要】  
所在地：旧田野小学校敷地。木造平屋建共同住

**大橋上屋整備へ**  
より強い構造に

●町道葛巻浦子内線大橋上部工事の変更契約

契約金額を121万円増額し、2億4739万円に変更。

◇契約相手（株）ビルド遠藤（葛巻町）

**出産育児一時金**  
引き上げ

国民健康保険の出産育児一時金の額を見直し、40万4千円から40万8千円へ引き上げ、令和4年1月1日から適用します。

**車門の洪水対策**  
陳情を採択

車門自治会から提出された「車門自治会内、車門部地区」における林道突繁線沿いを流れる支川の洪水対策についての陳情を、12月7日現地調査を行い、「採択」と決定、町長へ提出しました。

# 子育て世帯への臨時特別給付金 3年12月中に給付

補正予算の主な内容

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計（第3号）	9825万円	81億7358万円
一般会計（第4号） ※追加提案	2791万円	82億 150万円
国民健康保険事業（第2号）	3830万円	9億3163万円
病院事業（第1号）	収益的支出 431万円	11億2456万円
	資本的支出 1万円	9112万円
水道事業（第1号）	収益的支出 237万円	1億9336万円
	資本的支出 1万円	1億6658万円

- 主な使いみち（今回の補正額）
- コロナワクチン接種（3回目）の費用…………… 3620万円
  - 子育て世帯への臨時特別給付金…………… 2791万円
  - 障がい者自立支援給付費の増額…………… 2347万円
  - 新庁舎南側玄関の設計等を調整…………… 2910万円
  - 町内特産品の送料無料で継続…………… 720万円
  - 馬淵自治公民館の用地取得費用…………… 140万円
  - 高齢者への配食サービスの増加に対応…………… 255万円
  - 町産材利用の増加に対応（補助金）…………… 291万円
  - 山村留学寄宿舎へ防犯カメラを設置…………… 170万円



陳情者から説明を受け現地の状況を確認

**国** では、新型コロナウイルス感染症の経済対策の一つとして、0歳から高校3年生までの子ども1人当たり10万円相当の給付を行います。

今回、追加提案された補正予算では、その先行給付として給付金を迅速に、12月中に給付するという国の施策に呼応、実

**未就学児のいる世帯**  
国保税を減額

国保税は、現役世代への給付が少なく、給付は高齢者中心、負担は現役世代中心となっている社会保障の構造を見直し、

施するものです。

どの世代でも広く安心を支える「全世代対応型」にするため、地方税法等の改正に伴い必要な改正を行いました。

未就学児に係る被保険者均等割額を減額し、その減額相当額を公費で支援する制度を創設、令和4年度の課税分から適用します。

12月6日、4議員が一般質問を行いました。

一般質問は、町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などを幅広い視点から報告や説明を求め質問します。

議員の質問できる時間は、1時間以内です。議事録の内容は、町のホームページと議会事務局で閲覧できます。

6ページ  
近藤 聖 議員

- ①コミュニティスクール構想における「学校運営協議会」設置について
- ②町内各小中学校の校庭の除草対策等について

7ページ  
山崎 邦廣 議員

- ①無形民俗文化財の保護について
- ②野生鳥獣による3年4月以降の被害の状況について

8ページ  
遠藤 裕樹 議員

- ①葛巻型DMOの今後の取り組みについて
- ②葛巻町の商工業の未来をどのように捉え、振興させてゆくのか
- ③新型コロナワクチンの3回目の接種とウィズコロナ下での経済対応について

9ページ  
柴田 勇雄 議員

- ①町の中期財政（5か年）見通し等について
- ②令和4年度一般会計当初予算案等について

議員の判断

〈議決結果〉

議案等番号	件名と主な内容	議決結果	賛否
<b>陳情</b>			
陳情第9号	専門自治会内、「専門部落地区」における林道突紫森線沿いを流れる支川の洪水対策についての陳情	採択	全員賛成
<b>令和3年度：補正予算</b>			
議案第32号	一般会計（第3号）…9825万円増額し、81億7358万円に	可決	全員賛成
議案第33号	国民健康保険事業勘定特別会計（第2号）…3830万円増額し、9億3163万円に	可決	全員賛成
議案第34号	国民健康保険病院事業会計（第1号）…収益的支出に431万円増額し、11億2456万円に。資本的支出に1万円増額し、9112万円に	可決	全員賛成
議案第35号	水道事業会計（第1号）…収益的支出に237万円増額し、1億9336万円に。資本的支出に1万円増額し、1億6658万円に	可決	全員賛成
議案第42号	一般会計（第4号）…2791万円を増額し、82億150万円に【追加提案】	可決	全員賛成
<b>条例</b>			
議案第36号	町税条例の一部改正…未就学児のいる世帯の国保税が減額に	可決	全員賛成
議案第37号	国民健康保険条例の一部改正…出産育児一時金の引き上げ	可決	全員賛成
議案第38号	森林雇用促進住宅条例…新たに住宅の管理方法などを制定	可決	全員賛成
<b>契約・財産取得</b>			
議案第39号	大橋上部工工事の変更…上屋と上部工の接合部を強化変更後の金額：2億4739万円、契約相手：株式会社ビルド遠藤	可決	全員賛成
議案第40号	財産取得（防災情報伝達制御システム）…金額：847万円、契約相手：北日本通信株式会社、納期：令和4年3月31日	可決	全員賛成
<b>組織数の変更協議</b>			
議案第41号	岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合規約の一部変更の協議…令和4年3月31日をもって陸前高田市及び大船渡市営林組合が解散するため	可決	全員賛成

くずまきテレビ 録画放送の予定

月日	時間	内容
1月14日（金）	9時～	一般質問
	17時～	議案審査
1月15日（土）	9時～	議案審査
	17時～	一般質問
1月16日（日）	9時～	一般質問
	17時～	議案審査

輝くふるさと常任委員会

輝くふるさと常任委員会（鈴木満委員長）は、付託された議案の審査を12月7日に行いました。主な質疑の内容をお知らせします。

森林雇用促進住宅  
場所が変わったか

姉帯委員 春の所管事務調査で、住宅の建設場所は旧田野小学校敷地の奥側にとの説明だったが、手前の県道側で工事が行われているのでは。農林環境エネルギー課長

さまざま角度から検討を重ね、敷地の県道側に建設することになった。

人事院勧告による  
給与改定は

柴田委員 給与改定の条例改正が行われず、その分の人件費の増減の補正予算が今回なかった。対

応はどのようにするのか。副町長 人事院勧告による給与改定は国に準じて行っており、今回は、12月の期末手当の基準日までに、国の条例改正が行われなかった。4年6月の期末手当で調整する予定である。

燃料費が高騰  
対応は十分か

近藤委員 燃料費が高騰している。特別支援策として扶助費を増額しているが、これで足りるのか。健康福祉課長 この支援事業は、高齢者世帯や障がい者世帯の燃料費に向けて、給付した額の半分

を、新たに県が町に助成するもの。本町ではぬくもり助成事業を継続実施してきており、当初で予算化もしている。県は、生活保護世帯を新たに対象とし、町でも準ずる対応を行い、その分のみを今回増額している。

好評の配食サービス  
今後の見通しは

近藤委員 75歳以上の高齢者を対象としている配食サービスが、好評である。今後の見通しはどうか。

健康福祉課長 3年度当初の想定人数は140人で、現在の申込者数は280人前後となっている。今後、申し込みがあった場合には対応できるように積算、増額した。

大橋上部工工事  
変更された内容は

近藤委員 何がどのように変更されたか。建設水道課長 この工

は上屋（屋根）を整備するという特殊な構造で、上屋と上部工（橋桁）の結合部をより強い構造にすることが必要となり変更し、増額するもの。

葛巻病院の  
経営状況はどうか

柴田委員 外来患者数が減り、収益が減となっているが要因は何か。

また、入院患者数等の状況と全体的な経営状況はどうか。病院事務局長 コロナの感染防止対策により、葉の長期処方を行っていることが外来患者数減の大きな要因である。

入院患者数は、地域包括ケア病床の運用等が増加、順調に推移している。外来収益は減っているが、コロナワクチン接種業務への対応により収益は増となっている。



やまざき くにひろ 山崎 邦廣 議員

問 無形民俗文化財保護の取り組みを伺う

答 後世に残る記録整備と更なる支援を検討

郷土芸能の記録整備
議員 芸能保持者の高齢化、人口減少の現状を踏まえ、郷土芸能の記録整備の考え方を伺う。
町長 町では、平成25年2月「葛巻町郷土芸能団体連絡協議会」を創設し、活動の活性化と伝承者・後継者の育成に向け取り組みを推進してきた。
そうした中、各団体も少子高齢化などの影響による後継者不足で、伝承活動が難しい状況になっていると認識している。
記録整備については、写真やホームページでの記録保存や町史編さんによる記録資料の整理に努めてきたほか、くずまきテレビにより多くの映像が資料として記録保存されてきているが、各団体全ての演目を記録するまでには至っていない。
今後、各団体の意向等

郷土芸能の継承支援
議員 郷土芸能保持者の把握と伝承者養成支援の考え方を伺う。
町長 町では、これまで協議会の活動などを通じて芸能保持者の把握と、伝承者の養成支援に努めてきた。引き続き、各団体の自主的活動に対する支援はもとより、各学校への活動支援、さらには、町民意識の高揚と伝承活



2年ぶりに開催された郷土芸能発表会 (12月4日 葛巻小学校体育館)



電気柵を設置し大事な飼料を守る (小屋瀬地区)

野生鳥獣被害の現状
議員 被害の実態把握についてその詳細を伺う。
町長 町での被害は、ツキノワグマ、ニホンジカ、イノシシの目撃情報があり、ツキノワグマによる被害が、年50件ほどで最も多い。春から秋にかけてデントコーンの畑やスタックサイロでの被害が

被害対応の考え方
議員 3年4月以降の現状を踏まえ、今後の対応を伺う。
町長 町では、葛巻町鳥獣被害防止計画に基づき、電気柵購入補助金の創設、町猟友会への有害鳥獣捕獲業務委託のほか、有害鳥獣捕獲報奨金の創設、狩猟免許取得費用の助成など、捕獲強化による被害軽減を図っている。
今後、電気柵購入助成による設置推奨、狩猟者の確保対策を進め、県・近隣市町村・関係機関とも連携し、広域的な取組みで適正な水準の個体管理に努め、農作物の被害防止と軽減を図っていく。



こんどう きよし 近藤 聖 議員

問 学校運営協議会設置の意義は

答 地域連携で特色ある学校づくりを

学校運営協議会の設置
議員 一学校運営協議会「の必要性や意義、期待される成果を伺う。
町長 法律の改正により、学校運営協議会の設置が努力義務化された。
葛巻町では、コミュニティースクール構想を導入することで、学校運営に地域の声が積極的に反映され、地域が一体となって特色ある学校づくりが進められるよう、4年度までに町内全小中学校で設置する予定で推進している。
議員 一学校運営協議会「設置の進捗状況と、今後の予定は。
町長 地域全体が学び舎と考え、3中学校の学区単位に「ふるさとキャンパス」を設定し、「学校運営協議会」の任務の確認、協議会規則、委員構成、地域との連携方法な

どの検討を行っている。
コミュニティースクールは2校以上での協議会設置が可能であり、「葛巻二小屋瀬」地域では小・中が連携し一つの協議会で運営し活動を充実させていく予定である。
議員 教職員の負担増にならないか。
教育長 これまでの良好な地域連携を踏まえ、「地域窓口連携教員」や「地域学校連携推進員」を活用し負担軽減を図りたい。



適正に管理されている江刈小学校の校庭

議員 教育振興運動との関連と位置づけは。
教育長 「青少年育成ネットワーク」の組織を地域学校連携共同本部として位置づけることで、「学校運営協議会」と一体になった活動が推進できると考えている。
校庭管理と除草対策
議員 町内各小中学校校庭の除草対策の現状は。
町長 各学校で対応するもので、用務員・教職員

や保護者・地域の方の協力で適正な施設管理に努められていると認識しており、感謝している。
議員 今後の校庭管理・除草対策への教育委員会の対応は。
町長 児童生徒・教職員・保護者の減少やコロナ感染症対策で施設管理が行き届かない部分がある。これまでの対応に加え、「学校運営協議会」設置により地域連携の強化で問題解決に努めたい。
議員 除草剤使用への教育委員会の指導は。
教育次長 農薬等の使用は禁止されていないが、文部科学省通知による健康被害防止対策に留意し、除草剤散布が行われていると考えている。
議員 除草対策の指針を作成する考えはないか。
教育次長 文部科学省通知をもとに、適正な校庭管理を心がけたい。



しばた いさお 柴田 勇雄 議員

### 問 町民税・固定資産税の見通しは

### 答 固定資産税は大幅増を想定

**町長** 今後も少子化の影響を受け、高齢化率は上昇するものの、人口減少が進むことにより、扶助費の支給対象者が減ることが想定され、扶助費の負担が減少すると思われる。子育て支援や教育支援などの施策、高齢者・

**議員** 少子高齢化の動向を反映した扶助費の見直しは。

**町長** 今後も少子化の影響を受け、高齢化率は上昇するものの、人口減少が進むことにより、扶助費の支給対象者が減ることが想定され、扶助費の負担が減少すると思われる。子育て支援や教育支援などの施策、高齢者・

**町長** 町民税は、人口減少や納税義務者の減少などの影響も含め、微減で推移すると予想する。固定資産税については、風力発電施設の整備などで、大幅な増加が見込まれており、当面、町民税と固定資産税を合わせた単年度の税収見込額は、5億円超を想定している。

**議員** 自主財源の根幹となる町民税と固定資産税の見直しは。

#### 中期財政見直しは

**町長** 本町においては、公共施設の集約化・複合化を進める必要性があると考えられる。現在着工中の新庁舎建設事業の整備計画では、複合型・集

**議員** 「公共施設の最適化」推進への取り組み状況は。

**町長** 障がい者などへの福祉対策の充実を図る町独自の施策を展開していくことにより、一定の増加が見込まれる。



固定資産税の増が見込まれる風力発電施設

**町長** 新たな行政改革大綱の策定には至っていないが、第4次・第5次での取り組みで培った「行政コストの圧縮」「費用対効果」などに対する意識を持ち、新たな行政需

**議員** 今後の行財政改革推進方策の進め方は。

**町長** 約型の施設としての整備方針を定め取り組んできた。今後、公共施設総量の最適化と住民サービスの維持・向上を図っていく。

**議員** 当初予算編成方針と予算案規模を伺う。

**町長** 4年度は、町総合計画・中期計画の折り返し年度でもある。このことから現時点での計画の達成状況等を確認するとともに、計画期間内の成果指標達成に向け、明確な戦略を立てて取り組むよう指示している。

#### 4年度当初予算見込み

**議員** 当初予算編成方針と予算案規模を伺う。

**町長** 4年度は、町総合計画・中期計画の折り返し年度でもある。このことから現時点での計画の達成状況等を確認するとともに、計画期間内の成果指標達成に向け、明確な戦略を立てて取り組むよう指示している。

**町長** 4年度は、町総合計画・中期計画の折り返し年度でもある。このことから現時点での計画の達成状況等を確認するとともに、計画期間内の成果指標達成に向け、明確な戦略を立てて取り組むよう指示している。



えんどう ひろき 遠藤 裕樹 議員

### 問 DMO等今後の取り組みは

### 答 安心して暮らせる環境整備を図る

高巻型DMOの継続は

**議員** DMO事業の成果と今後の取り組みは。

**町長** DMO事業においては、6つの部会を設置し活動を行ってきた。主な取り組みとして「実践的な商品開発」「町中心部の遊休不動産の利活用」「若者や女性の起業支援」「体験型の観光の開発と推進」「学生たちによる情報発信や賑わいづくり」「スポーツ大会・合宿の誘致」「移住体験ツアーの企画・運営」などそれぞれに成果を上げてきた。

今後は、これまでの成果を踏まえ、定着化を図りながら、具体的役割や事業を担う実践者を確保すること、町外の人材や団体の民間活力の活用、そして推進体制の更なる強化を図り、地域振興をより一層活性化していく。

**議員** 高巻型DMOの継続は

**町長** DMO事業においては、6つの部会を設置し活動を行ってきた。主な取り組みとして「実践的な商品開発」「町中心部の遊休不動産の利活用」「若者や女性の起業支援」「体験型の観光の開発と推進」「学生たちによる情報発信や賑わいづくり」「スポーツ大会・合宿の誘致」「移住体験ツアーの企画・運営」などそれぞれに成果を上げてきた。

**議員** DMO事業の成果と今後の取り組みは。

**町長** DMO事業においては、6つの部会を設置し活動を行ってきた。主な取り組みとして「実践的な商品開発」「町中心部の遊休不動産の利活用」「若者や女性の起業支援」「体験型の観光の開発と推進」「学生たちによる情報発信や賑わいづくり」「スポーツ大会・合宿の誘致」「移住体験ツアーの企画・運営」などそれぞれに成果を上げてきた。

**議員** 高巻型DMOの継続は

**議員** 高巻型DMOの継続は

**町長** 町の商工業の振興においてこれまで「商店経営の安定化」「個店の魅力化」「経済の好循環の創出」が図れるよう「産業づくり支援事業」「設備導入支援事業」「誘客環境改善事業」「中小企業振興資金利子補給」など財政的支援に積極的に取り組んできた。

**議員** 高巻型DMOの継続は

**町長** 町の商工業の振興においてこれまで「商店経営の安定化」「個店の魅力化」「経済の好循環の創出」が図れるよう「産業づくり支援事業」「設備導入支援事業」「誘客環境改善事業」「中小企業振興資金利子補給」など財政的支援に積極的に取り組んできた。

**議員** 高巻型DMOの継続は

**町長** 町の商工業の振興においてこれまで「商店経営の安定化」「個店の魅力化」「経済の好循環の創出」が図れるよう「産業づくり支援事業」「設備導入支援事業」「誘客環境改善事業」「中小企業振興資金利子補給」など財政的支援に積極的に取り組んできた。



高巻型DMOの若者・高校生検討部会のワークショップ

**議員** 3回目の接種と今後の経済対策の見直しは。

**町長** 3回目の接種は1月中旬から実施し、4月中には64歳以下の接種を予定している。

**議員** 今後の経済対策の見直しは。

**町長** 必要な書類などは1月中旬以降順次郵送するほか、広報、チラシ、くずまきテレビなどを活用し

**議員** 今後の経済対策の見直しは。

**町長** 必要な書類などは1月中旬以降順次郵送するほか、広報、チラシ、くずまきテレビなどを活用し

**議員** 今後の経済対策の見直しは。

**町長** 必要な書類などは1月中旬以降順次郵送するほか、広報、チラシ、くずまきテレビなどを活用し



# 議員 研修会



## タブレット導入の 検討を始めます

スマートフォンやタブレットなどICT技術の急速な進化は、一般家庭や学校においても広く普及し、様々な生活の場面で活用されるようになってきました。行政でもマイナンバー制度の導入や、ホームページ・SNS等のさまざまな手段による行政情報の提供など、住民の利便向上に活用されています。

一方で、地方議会では議会運営の効率化、住民への情報提供や多様な意見の把握が求められている状況にあり、岩手県議会や県内のほとんどの市町村議会でも

タブレットをすでに導入、または導入の検討をしています。

本町議会では10月29日、タブレットの操作方法やペーパーレス議会システムの機能等について初めて研修を行い、今後の方向性を検討しました。

参加した議員は、「膨大な会議資料、町の各種計画書等を持ち歩かなくてよい」「必要な資料をすぐに検索できる」と実際に操作してみて多彩な機能を実感し、今後、導入についての検討を始めるとしました。



# 大型事業等の 進捗状況は 概ね順調

## 輝くふるさと 常任委員会 所管事務調査

冬期を迎え急ピッチで進む新庁舎建設工事（南側）

令和3年11月5日に輝くふるさと常任委員会の所管事務調査を行い、新庁舎建設など大型事業の進捗状況について調査しました。



道の駅レストランは、備品等の調達が遅れオープンは春頃の予定

- 今回の、新庁舎建設、大橋架替工事、道の駅レストランなどの大型事業や河川の災害復旧工事の進捗状況を中心に調査しました。
- その結果、概ね順調に推移していることを確認しました。
- **【調査・視察箇所】**
- 道の駅レストラン
- 小屋瀬保育園
- 災害河川復旧工事（県事業・中村地区）
- 大橋架替工事
- 新庁舎建設工事

- サテライトオフィス
- 岩手警察署葛巻駐在所移転工事（県事業）
- 町道茶屋場田子線歩道整備工事
- 除雪グレーダー整備
- 災害対応備品（エアートント等）
- 高齢者福祉施設建設工事

- **【主な所見】**
- 園舎屋根の劣化、腐食が進んでおり、対応について検討願いたい。（小屋瀬保育園）
- 事業開始が4月とのことだが、町内外の方の利用につながるような、情報発信を早めにお願いたい。（サテライトオフィス）
- 住民が関心を寄せている大型事業や新規事業は、概要や進捗状況を、広報くずまきやくずまきテレビを活用し説明することで、住民に安心いただけるのではないか。（全体事業）

### 議会活動報告

● 盛岡地区広域消防組合議会10月定例会

出席者 辰柳敬一議員

● 期日 10月27日

● 場所 盛岡地区広域消防組合

● 議案 3年度補正予算1件、2年度決算1件

● 議決結果 全議案可決

● 盛岡北部行政事務組合議会第2回定例会

出席者 姉帯春治議員 山崎邦廣議員 近藤 聖議員

● 期日 10月22日

● 場所 八幡平市役所

● 議案 条例改正1件、3年度補正予算2件、2年度決算2件

● 議決結果 全議案可決

## くずまきの笑顔

## 県立葛巻高等学校 剣道部



## 菊池美槻さんが県新人大会で準優勝に

県立葛巻高等学校剣道部（部員5人）の菊池美槻さん（2年）が、11月12～13日花巻市で行われた令和3年度岩手県高等学校新人大会の女子個人戦で、準優勝しました。団体戦は2回戦で惜しくも優勝チームに敗戦となりましたが、山村留学生中心の5人が一丸となって、チーム全体が力をつけてきています。次なる目標は「県大会優勝」。

顧問の一井先生は、「みんなに応援してもらえるような選手になってほしい」と話していました。

## 情報公開

議長が議会の対外的活動をするための経費が議長交際費です。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

「9月～11月の支出はありません」

次の定例会議は**3月4日(金)**です。

「くずまき議会だより」は、ユニバーサルカラーとユニバーサルフォントに対応しており、より多くの方に視認しやすく、判読しやすいように配慮して制作しております。一部当たり約72円で作成されています。  
印刷：(株)白ゆり 〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ6-1-50

**編集後記**

12月定例会議では、「コロナ感染予防事業」（3回目ワクチン接種）、「子育て世帯への臨時特別給付金」など町民生活に直結する案件が審議されました。特別給付金については5万円給付決定後、国の方針変更があり、12月中の10万円一括給付が実施されることになりました。令和4年が、町民の皆さんにとって良い年になりますよう議員一同願っております。

広報常任委員会  
委員 近藤 聖

森林認証した紙を使用しております。

